

再 評 価 調 査 書

I 事業概要						
事業名	交通安全対策事業（交差点改良事業）					
地区名	一般県道平井牟呂大岩線					
事業箇所	豊橋市牧野町地内					
事業のあらまし	<p>一般県道平井牟呂大岩線は、豊橋市を横断する道路であり、市中心部から、国道1号と並行して東部へ抜ける重要な道路である。本事業の交差点で同路線と交差する都市計画道路弥生町線を豊橋市が拡幅整備を行っており、更なる交通量の増加が見込まれている。</p> <p>しかしながら、当該交差点は、都市計画道路弥生町線がクランク形に接続する変形交差点であり、見通しが悪く交通安全上危険な状態にある。そのため、交差点の接続構造の見直しなどにより、安全で円滑に通行できるよう改善するものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>交通円滑化</p> <p>【副次目標】（必要に応じて記載する）</p> <p>—</p>					
計画変更の推移		事前評価時 (2013年度)	再評価時 (1回目) (2020年度)	再評価時 (2回目) (2025年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2013～ 2016年度	2013～ 2023年度	2013～ 2030年度	用地交渉難航につき 事業期間延伸	
	事業費（億円）	1.5	1.7	1.9	—	
	経費内訳	工事費	0.5	0.5	0.5	—
		用補費	0.8	0.8	0.8	—
その他	0.2	0.4	0.6	精査による増額		
事業内容	交差点改良 L=160m	交差点改良 L=160m	交差点改良 L=160m	—		
II 評価						
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>信号機のないことから、交通流が複雑となっており、危険性が高い。</p> <p>【再評価時（1回目）の状況】</p> <p>信号機のないことから、交通流が複雑となっており、危険性が高い。</p> <p>【再評価時（2回目）の状況】</p> <p>信号機のないことから、交通流が複雑となっており、危険性が高い。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>交差点の状況および通過交通に変化はないことから必要性に大きな変化はない。</p>				
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p>			

②事業の進捗状況及び見込み		<p>【理由】 交差点の状況および通過交通に変化はないことから、必要性に変化はない。</p>																																																																																																																																														
	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td>2013</td> <td>～</td> <td>2020</td> <td>2021</td> <td>2022</td> <td>2023</td> <td>2024</td> <td>2025</td> <td>2026</td> <td>2027</td> <td>2028</td> <td>2029</td> <td>2030</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="13">←————→</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td colspan="13">←————→</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td colspan="13">←————→</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>前回計画</td> <td colspan="2">0.3</td> <td colspan="3">1.4</td> <td colspan="5"></td> <td colspan="2">1.7</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="2">0.3</td> <td colspan="3">0.2</td> <td colspan="5"></td> <td colspan="2">0.5</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="2">0.3</td> <td colspan="3">0.2</td> <td colspan="5">1.2</td> <td colspan="2">0.2</td> <td>1.9</td> </tr> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.16</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>0.16</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>1.7</td> <td>0.5</td> <td>29%</td> <td>1.9</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>0.5</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>0.5</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.8</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>0.8</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td>125%</td> <td>0.6</td> <td>83%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】 —</p>			2013	～	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	合計	工種区分	調査・設計	←————→													/	用地補償	←————→													工事	←————→													事業費 (億円)	前回計画	0.3		1.4								1.7		実績	0.3		0.2								0.5		今回計画	0.3		0.2			1.2					0.2		1.9		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	延長(km)	0.16	0.0	0%	0.16	0%	事業費(億円)	1.7	0.5	29%	1.9	26%	工事費	0.5	0.0	0%	0.5	0%	用補費	0.8	0.0	0%	0.8	0%	その他	0.4	0.5	125%	0.6	83%
			2013	～	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	合計																																																																																																																																
	工種区分	調査・設計	←————→													/																																																																																																																																
用地補償		←————→																																																																																																																																														
工事		←————→																																																																																																																																														
事業費 (億円)	前回計画	0.3		1.4								1.7																																																																																																																																				
	実績	0.3		0.2								0.5																																																																																																																																				
	今回計画	0.3		0.2			1.2					0.2		1.9																																																																																																																																		
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																																																												
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																																																																																											
延長(km)	0.16	0.0	0%	0.16	0%																																																																																																																																											
事業費(億円)	1.7	0.5	29%	1.9	26%																																																																																																																																											
工事費	0.5	0.0	0%	0.5	0%																																																																																																																																											
用補費	0.8	0.0	0%	0.8	0%																																																																																																																																											
その他	0.4	0.5	125%	0.6	83%																																																																																																																																											
2) 未着手又は長期化の理由	用地交渉に際し、地権者の理解と協力を得るために時間を要している。																																																																																																																																															
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 地権者の協力が得られず、用地取得が難航している。</p> <p>【今後の見込み】 用地交渉が難航しているが、事業期間を延伸し鋭意交渉を進めることで、2030年度に事業完了を目指す。</p>																																																																																																																																															
判定	<p>B</p> <p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○ ．これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】 用地買収が難航しているが、事業期間を延伸し、継続的に用地交渉を進めることで、2030年度の事業完了が見込まれるため。</p>																																																																																																																																															

Ⅲ 対応方針	
継続	<p>中止：上記①～②の評価で一つでもC判定があるもの。</p> <p>継続：上記以外のもの。</p>
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>事業実施前後の交通状況（事故の発生状況）の変化と歩行者等の安全性の変化</p>	